



九州大学ソーシャルアートラボと LOVE FM が共同でラジオ番組を開始！

九州大学大学院芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ（SAL）とラブエフエム国際放送株式会社（LOVE FM）はこの度、人気番組「月下虫音」（げっかちゅうね）内の新コーナー「かもしとーと？～ソーシャルアートで地域を発酵～」を共同制作します。

地域づくりには、地域にある自然文化資源を「よそのもの」の視点から活用することが重要だと言われています。なかでも、創造的なアイデアを生み出し変化をもたらす存在が、地域に重要な役割を果たしていることがわかってきました。そこで今回は、創造的なアイデアが地域に根付くプロセスを「発酵」と名付け、それを仕掛ける人＝“カモシスト”（醸す人）に着目します。

この番組では、ラジオを通じて“カモシスト”を紹介し、構想に至る経緯や具体的なノウハウの情報共有をはかります。放送は毎月第二木曜日 22:30～22:40 で、初回は6月9日（木）です。

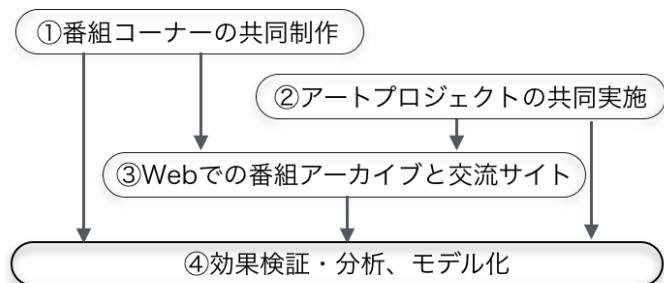
なお、本番組制作は SAL と LOVE FM による共同研究「ラジオを活用した地域づくりと地域間交流に関する研究」の一環として実施されます。北部九州を中心として日本全国のリスナーとのコミュニティづくりに成功している「月下虫音」と、社会の課題にコミットし新しいつながりを生み出す芸術実践＝ソーシャルアートの研究に携わっている SAL がタッグを組むことで、これまで研究が困難だった領域の課題に切り込んでいきます。

研究グループからひとこと：

芸術文化を育むためには、社会の中で表現実践の場を醸成していくことが重要です。その際に鍵となるのが、地域の資源と外から入ってくる刺激のブレンドです。今回の共同研究では、その営みを「発酵」ととらえ、豊かな地域文化の醸成に寄与する人々を見る化し、経済とは別の観点から「豊かさ」にフォーカスします。

ラジオ局と大学が新たに交わることで、九州にまた一つ新しい発酵の基盤ができることが期待されます。

共同研究：ラジオを活用した地域づくりと地域間交流に関する研究



共同研究チーム

（参考図）共同研究の概要

- ①番組コーナー「かもしとーと？ソーシャルアートで地域を発酵」を共同制作し、各地域の“カモシスト”を紹介。
- ②SAL が主催するアートプロジェクト「FUKUOKA×YAME REMIX」に、DJ とリスナーが共同で参画することで創造的アプローチの知見を集積。
- ③番組のアーカイブやリスナーとの交流を促進するウェブサイトを開設。
- ④これらの取り組みの効果を検証分析し、実践に必要な仕組みのモデル化を行う。

特設サイト：<http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/lovefm/>

【お問い合わせ】九州大学大学院芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ

電話：092-553-4552 FAX:092-553-4552

Mail：sal@design.kyushu-u.ac.jp